

# 情報リテラシー教育のデザイン ～学内連携をとりながら～

1班 マネジメント(企画立案・運営・授業評価等)

# 問題点

- ・ 広報
- ・ 学内との連携協力
- ・ 職員のスキル
- ・ コンテンツ
- ・ 指導方法

要は**全部**!!

すべての根源は…

# 情報リテラシー教育の デザインの欠如

# そもそも・・・

## 大学の目標

どのような人材を輩出したいのか？



情報リテラシー教育はそれに従って展開されるべき。



体系化＝デザインが必要である。

# デザインの設計のために

図書館の内部だけではダメ  
学内との連携が必要

連携先は・・・

- ・学生
- ・教員
- ・FD組織
- ・他部署      就職関係,教務,情報系

# 連携先を巻き込むために 課題意識を共有する

- ・中教審答申 ・審議のまとめ
- ・認証評価
- ・大学の中長期計画
- ・**学長の方針**

# 具体的なアクション

## 学生

- 図書館サポーター,ヘビーユーザーへの聞き取り
- アンケート

## 教員

- 日常業務 ・シラバス
- インフォーマルなアプローチ

## FD組織

- 企画への参加
- FD委員の先生へのアプローチ

## 他部署

- 場所の提供
- 企画の持ち込み



# 集中と選択

すべてを同時に実行するのは困難  
限られた資源を有効に活用する

- ・まずはできるところから
- ・日常業務の見直しも必要
- ・時にはプロの手も借りる

# ご清聴ありがとうございました

